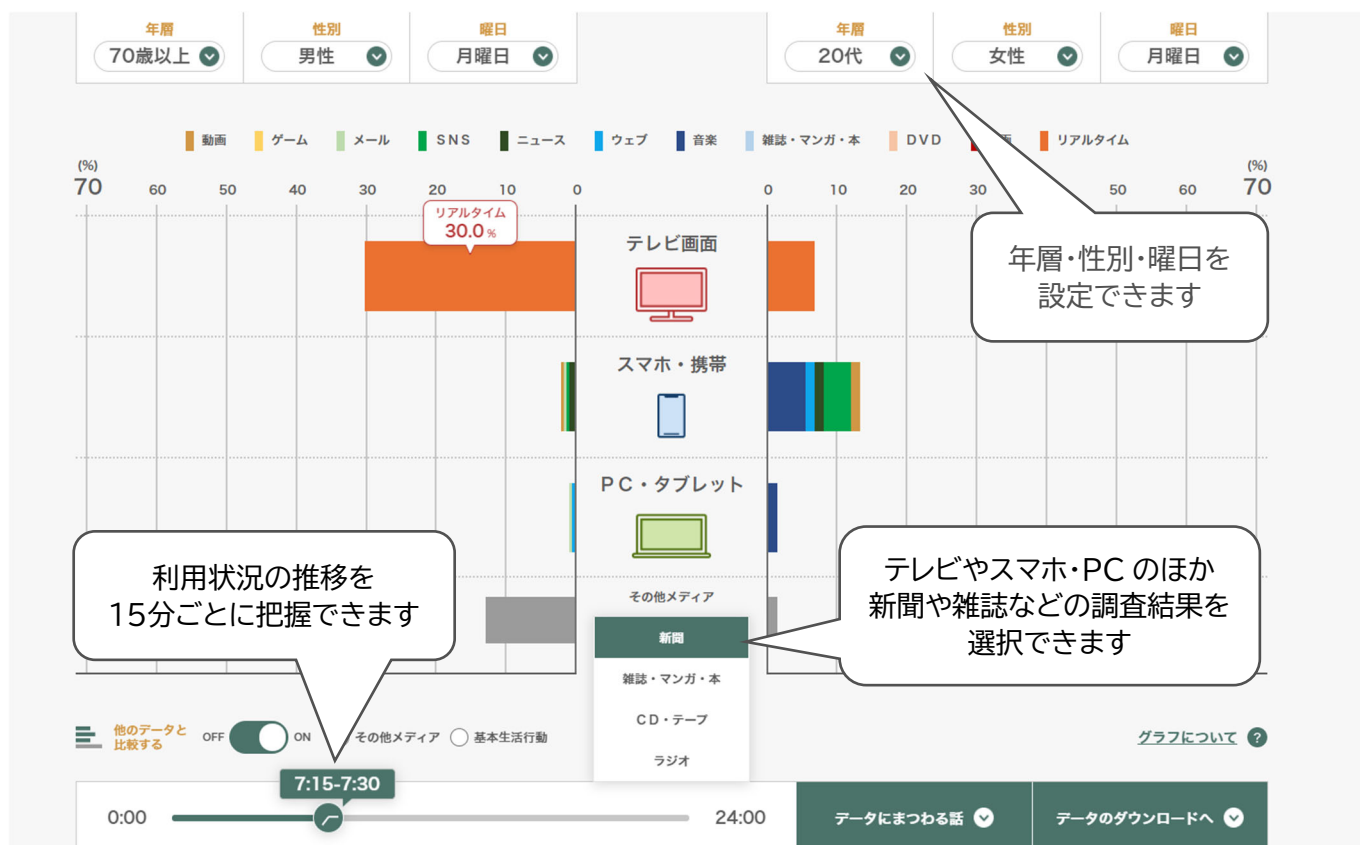


「メディア利用の生活時間調査」をオープンデータ化

NHK 放送文化研究所では、昨年10月～11月にかけて全国の2,400人あまりの方にご協力いただき、毎日どのようにメディアを利用しているか調査を実施しました。その調査結果の可視化と、データを公共財として広く活用して頂くことを目指した特設サイトを 7/1 に開設しました。

① ひと目でわかる！ テレビ・スマホ・PC の利用実態



<https://www.nhk.or.jp/bunken/yoron-jikan/media/>

「メディア利用の生活時間調査」は、1日 24 時間の中で、メディア利用行動がどのように行われているのか、「テレビ画面」「スマホ・携帯」「PC・タブレット」「その他メディア」の4分類で調査しています。特設サイトでは、この調査結果について、画面上の設定によって、年層や性別・曜日による違い、時間帯ごとの変化がひと目でわかるようにしました。例えば、「月曜日の午前7時15分～7時30分に『テレビ画面』を『リアルタイム』で見ている男性70歳以上は30.0%」といったように、具体的な行動と、その割合(%)を視覚的に確認できます。

② 調査データをダウンロードして自由に使えます！



特設サイトでは、調査の一次データをオープンデータとしてご提供しています。グラフの元になっている「時刻別行為者率(15分ごと)」のほか、「全員平均時間量(調査相手全員がその行動に費やした時間量の平均)」などのデータを CSV 形式でダウンロードしていただけます。

データ提供の取り組み事例

■NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」の調査結果

「国民生活時間調査」特設サイト <https://www.nhk.or.jp/bunken/yoron-jikan/>

■新型コロナウイルス感染者数など(NHK まとめ)

「新型コロナウイルス」特設サイト <https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/>

